



2024年5月13日

各位

会社名 株式会社クレハ
代表者名 代表取締役社長 小林 豊
コード番号 4023 (東証プライム)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
小川 隆之
(TEL 03-3249-4651)

『クレハグループ中長期経営計画ローリングプラン 2025』策定のお知らせ

当社は、2024年5月13日付の取締役会において、クレハグループ中長期経営計画『未来創造への挑戦』(2023年4月3日公表、同年11月9日追加公表)のうち、2025年度までの計画を見直した『クレハグループ中長期経営計画ローリングプラン 2025』を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 『クレハグループ中長期経営計画ローリングプラン 2025』の主な内容

(1) 2025年度の業績目標

	本ローリングプラン		中長期経営計画 当初計画	
	売上収益	営業利益	売上収益	営業利益
機能製品	810 億円	100 億円	1,000 億円	160 億円
化学製品	300 億円	10 億円	300 億円	10 億円
樹脂製品	440 億円	70 億円	400 億円	60 億円
建設・その他	300 億円	20 億円	300 億円	20 億円
連結合計	1,850 億円以上	200 億円以上	2,000 億円	250 億円

(2) 2025年度の重要業績評価指標

	本ローリングプラン	中長期経営計画 当初計画
ROE	8%以上	未設定
PBR	1.0倍以上	未設定

(3) 2025年度までの資本政策

	本ローリングプラン	中長期経営計画 当初計画
年間配当下限額	86.7 円/株	未設定
自己株式取得金額 (2023~2025年度)	400 億円程度	200 億円程度
自己資本比率	50%程度	60%程度

2. 策定の理由

当社グループは、2023年4月より中長期経営計画をスタートさせ、「中長期的な企業価値の向上」と「持続可能な社会への貢献」の両立に取り組んでまいりました。しかしながら、成長ドライバーの中心と位置づけておりましたリチウムイオン二次電池用バインダー向けのPVDF事業が、EV市場の一時的な成長率の鈍化により停滞を余儀なくされるなど、初年度である2023年度から当社グループの業績は想定を大幅に下回る結果となりました。また、これまでの業績重視に加えて資本収益性も重視するバランス経営を実行していくこととしました。この状況を踏まえ、今後の持続的成長による企業価値向上を確かなものとしていくため、既存事業における成長施策および全社でのコスト削減策に基づいて2025年度の業績目標を修正し、併せて重要業績評価指標および資本政策における新たな目標設定を行いました。

詳細につきましては、本日（2024年5月13日）公表の「2024年3月期決算説明会資料」をご覧ください。

なお、2030年度業績目標および重要業績評価指標については、2026年度から始まる次期中期経営計画発表時に、改めて開示する予定です。

※上記に記載した数値目標は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出した当社の見通しであり、実際の業績は様々な要因によりこれとは異なる可能性があります。

以上